

2018年12月13日

No. 18 - 343

株式会社 伊予銀行

TSUBASAアライアンス参加行による 外貨建てシンジケートローンの取組みについて

伊予銀行（頭取 大塚 岩男）、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）、第四銀行（頭取 並木 富士雄）および中国銀行（頭取 宮長 雅人）の、「TSUBASAアライアンス」参加4行（以下、「TSUBASA行」）は、TSUBASA行による外国法人に対する外貨建てシンジケートローン第1号案件に取り組みましたので、下記のとおりお知らせいたします。

貸出先の Knutsen NYK Offshore Tankers AS（クヌッツェン・エヌワイケー・オフショア・タンカーズ）様は、ノルウェーにある日本郵船株式会社様（代表取締役社長 内藤 忠顕様）の関連会社で、シャトルタンカー事業をグローバルに展開しています。同社の事業が拡大するなかで、機動的な資金調達枠を確保し、調達先の多様化を図りたいというニーズに対し、TSUBASA行によるシンジケートローンに取り組みました。

記

○シンジケートローンの内容

項 目	内 容
アレンジャー	千葉銀行
参加金融機関	当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、武蔵野銀行
契約締結日	2018年12月12日（水）
組成総額	45百万米ドル
貸出形態	コミットメントライン

千葉銀行と武蔵野銀行は「千葉・武蔵野アライアンス」を締結しています。

○Knutsen NYK Offshore Tankers AS 様

項 目	内 容
所 在 地	ノルウェー ハウゲスン
業 種	シャトルタンカー運航
設 立	2010年2月

以上

シャトルタンカー事業

海底油田上にある石油生産・貯蔵・積出施設等から海上に停泊したまま油を積み込み、陸上の石油貯蔵基地または石油精製基地までの輸送に従事するタンカーを運行する事業



私たちはチャレンジします。みなさまの笑顔のために。

NEWS RELEASE